



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月13日

上場会社名 ポラリス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3010 URL <https://www.polaris-holdings.com/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）田口 洋平
 問合せ先責任者 （役職名）取締役 兼 最高財務責任者 （氏名）細野 敏 TEL 03-5822-3010
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	12,085	7.4	648	△30.3	375	△41.6	132	△76.1
2026年3月期第1四半期	11,257	136.9	929	110.2	642	124.0	550	113.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 284百万円（△5.4％） 2026年3月期第1四半期 301百万円（△17.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	0.56	—
2026年3月期第1四半期	2.35	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	65,227	31,270	47.9
2026年3月期	69,205	32,156	46.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 31,270百万円 2026年3月期 32,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	54,500	12.4	4,200	3.9	3,000	3.6	1,600	△65.2	6.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	233,912,926株	2026年3月期	233,914,680株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	一株	2026年3月期	1,754株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	233,912,926株	2026年3月期1Q	233,753,006株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から6月30日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇の継続や海外経済の不確実性などから、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

ホテル業界においては、訪日外国人旅行者を中心とした宿泊需要が引き続き市場を牽引しました。日本政府観光局（JNTO）の公表によると、2026年4月から6月までの訪日外客数は累計1,040万人（前年同期より58万人減少）となりました。2025年11月以降の日中関係の悪化により中国からの訪日客が減少する一方、韓国、台湾、米国、インドなど多くの市場では訪日客が堅調に増加し、6月には15市場で同月として過去最高を記録するなど、訪日需要の多様化が進展するとともに、訪日客の構成にも変化が見られました。一方で、中国市場の動向や中東情勢の影響など、インバウンド需要を取り巻く環境には引き続き不透明な要素も見られました。このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、12,085百万円（前年同期比7.4%増加）となったものの、営業利益は648百万円（前年同期比30.3%減少）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額（損）197百万円の計上により132百万円（前年同期比76.1%減少）となりましたが、当社が重要な経営指標として重視する調整後四半期純利益は654百万円（前年同期比30.2%減少）となりました。

（1）当四半期の経営成績の概況

連結業績は次の通りです。

（単位：百万円）

項目	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期比
売上高	11,257	12,085	7.4%
販売費及び一般管理費	9,896	10,938	10.5%
（内、のれん償却費）	326	326	—
営業利益	929	648	▲30.3%
税金等調整前四半期純利益	642	359	▲44.1%
法人税等調整額	61	197	220.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	550	132	▲76.1%
調整後四半期純利益	937	654	▲30.2%

（注）1. 金額及び比率について、四捨五入処理しております。

2. 当社は、事業特性及び収益構造を踏まえ、親会社株主に帰属する四半期純利益にのれん償却費、法人税等調整額を加算した「調整後四半期純利益」を経営指標として重視しております。

当社グループは、2026年5月に公表した「中期経営計画2030」において、「外部環境の成長のみに依存しない、多層的なストック収益モデル」の構築を目指しております。成長戦略の柱は、既存運営ホテルの収益力向上と、新規出店の拡大を通じた継続的な収益基盤の強化であります。

当第1四半期連結累計期間においては、前年の4月から10月にかけて開催された大阪・関西万博に伴う宿泊需要の反動による大阪エリアでの売上高の減少や、中国からの訪日客の減少などの影響を受け、国内比較対象ホテルのRevPARは前年同期を下回りました。一方で、前期及び当期に開業したホテルの収益寄与により、売上高は前年同期を上回りました。営業利益は、事業運営及び事業拡大に伴うコストの増加などにより、前年同期を下回る結果となりました。

事業セグメント別の経営成績は次の通りです。

<ホテル運営事業>

当第1四半期連結累計期間におけるホテル運営事業の経営成績については、売上高は12,073百万円（前年同期比7.2%増加）、営業利益は932百万円（前年同期比19.0%減少）となりました。

当第1四半期連結累計期間における主な新規開業ホテルは次の通りです：

- ・同年4月 「KOKO HOTEL 仙台駅前Central」開業
- ・同年6月 「KOKO HOTEL Premier 東京ベイ幕張」開業

この結果、2026年6月30日現在の運営ホテル数は、契約締結済みの新規出店予定を含め124ホテル、客室数は17,476室となっております。

＜ホテル投資事業＞

当第1四半期連結累計期間におけるホテル投資事業の経営成績については、売上高は12百万円、営業利益は12百万円となりました。前年同期は、売上高及び営業利益の計上はございません。

2025年5月にスポンサーであるスターアジアグループと共同出資した「KOKO HOTEL 大阪なんば千日前」は、安定的に運営を進めております。

なお、2026年3月11日付「ホテル不動産信託受益権への匿名組合出資に関するお知らせ」で発表いたしました通り、当社はスターアジアグループとの共同投資で、「KOKO HOTEL Premier 東京ベイ幕張」の土地・建物を対象とする信託受益権を保有する特別目的会社に対して2026年3月に10億円の匿名組合出資を行っております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して3,150百万円減少し、10,785百万円となりました。これは主として、現金及び預金、売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して828百万円減少し、54,442百万円となりました。これは主として、建物及び構築物、リース資産における減価償却、のれんの償却、並びに繰延税金資産を取り崩したることによるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して30百万円増加し、9,201百万円となりました。これは主として、未払金が減少した一方、1年内返済予定の長期借入金が増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して3,123百万円減少し、24,756百万円となりました。これは主として、長期借入金の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して885百万円減少し、31,270百万円となりました。これは主として、配当の支払いに伴う利益剰余金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月13日付「2026年3月期決算短信」で公表しました通りであり、変更ありません。

また、配当予想につきましては、2026年6月24日付「株主還元方針の見直し及び2027年3月期配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表しました通り、株主還元方針を見直し、2027年3月期の配当予想を5円から10円へと上方修正いたしました。

〔株主還元について〕

	変更前	変更後
方針	業績連動かつ安定的な 配当の維持・向上	(同左)
配当性向算定基準	当期純利益	調整後当期純利益 (当期純利益＋のれん償却費＋ 法人税等調整額)
連結配当性向目標	30%以上	50%以上

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,515,563	4,660,961
売掛金	4,500,265	4,070,875
原材料及び貯蔵品	247,077	238,211
その他	1,704,142	1,847,022
貸倒引当金	△32,815	△32,448
流動資産合計	13,934,232	10,784,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,154,222	10,035,442
土地	502,292	500,388
リース資産（純額）	7,116,798	6,962,983
使用権資産（純額）	2,665,196	2,603,711
建設仮勘定	22,313	26,907
その他（純額）	572,300	537,749
有形固定資産合計	21,033,121	20,667,180
無形固定資産		
のれん	24,446,452	24,120,499
その他	65,463	61,073
無形固定資産合計	24,511,915	24,181,572
投資その他の資産		
投資有価証券	1,537,210	1,514,607
敷金及び保証金	2,627,585	2,628,806
繰延税金資産	4,785,124	4,697,676
その他	775,826	752,517
投資その他の資産合計	9,725,745	9,593,605
固定資産合計	55,270,781	54,442,357
資産合計	69,205,013	65,226,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	428,329	366,605
1年内返済予定の長期借入金	2,009,274	2,781,778
未払金	3,202,580	2,680,207
未払法人税等	76,095	81,869
賞与引当金	178,577	266,745
株主優待引当金	27,700	24,997
その他	3,248,397	2,998,489
流動負債合計	9,170,951	9,200,690
固定負債		
長期借入金	12,679,284	10,005,729
資本性劣後借入金	1,800,000	1,800,000
リース債務	12,367,233	12,175,175
退職給付に係る負債	55,863	39,255
資産除去債務	260,668	260,875
その他	715,456	474,767
固定負債合計	27,878,504	24,755,801
負債合計	37,049,455	33,956,491
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,640	26,640
資本剰余金	21,024,524	21,021,515
利益剰余金	10,944,714	9,906,848
自己株式	△3,009	—
株主資本合計	31,992,869	30,955,004
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	162,689	315,483
その他の包括利益累計額合計	162,689	315,483
純資産合計	32,155,558	31,270,487
負債純資産合計	69,205,013	65,226,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	11,257,156	12,085,372
売上原価	432,160	499,213
売上総利益	10,824,996	11,586,159
販売費及び一般管理費	9,896,097	10,938,496
営業利益	928,899	647,663
営業外収益		
受取利息	5,040	9,157
為替差益	1,311	1,547
受取保険金	31,251	—
その他	7,423	4,538
営業外収益合計	45,025	15,242
営業外費用		
支払利息	325,781	287,791
その他	6,063	355
営業外費用合計	331,843	288,146
経常利益	642,081	374,759
特別損失		
固定資産除却損	—	15,824
特別損失合計	—	15,824
税金等調整前四半期純利益	642,081	358,935
法人税、住民税及び事業税	30,672	30,446
法人税等調整額	61,444	196,790
法人税等合計	92,116	227,237
四半期純利益	549,965	131,699
親会社株主に帰属する四半期純利益	549,965	131,699

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	549,965	131,699
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△249,311	152,794
その他の包括利益合計	△249,311	152,794
四半期包括利益	300,655	284,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,655	284,493

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	ホテル運営事業	ホテル投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,257,156	—	11,257,156	—	11,257,156
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,257,156	—	11,257,156	—	11,257,156
セグメント利益	1,151,027	—	1,151,027	—	1,151,027

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,151,027
全社費用(注)	△222,128
四半期連結損益計算書の営業利益	928,899

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	ホテル運営事業	ホテル投資事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,073,180	12,192	12,085,372	—	12,085,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,073,180	12,192	12,085,372	—	12,085,372
セグメント利益	932,143	12,192	944,335	—	944,335

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	944,335
全社費用(注)	△296,671
四半期連結損益計算書の営業利益	647,663

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	435,568千円	443,964千円
のれんの償却額	325,953千円	325,953千円